

# アル・アクサ洪水第638日目：ガザから発射されたロケットがニリムを襲撃 | 停戦協議に進展

Palestine Chronicle 2025年7月7日、脇浜義明訳 \*脚注は訳注



イスラエルはガザで複数の「援助」を装った虐殺を犯した。(Photo: via QNN)

## 主要事項

- \*ガザ回廊南部から発射されたロケットが入植地（キブツ）ニリムに着弾し、物的損傷があったと、イスラエル軍は認めた。
- \*イスラエル情報筋はI24ニュースで、24時間以内に捕虜交換と停戦交渉に大きな進展があると言った。
- \*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月日以降イスラエルは57,418人のパレスチナ人を殺害し、136,261人を負傷させた。その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

7月7日 12:57am (パレスチナ時間)

- \*イスラエル軍：イスラエル軍はイエメンのホデイダ港とラス・イサ・アッサリフ港が「軍事活動が活発」として、2つの港を空爆する計画を発表した。
- \*ウォールストリート・ジャーナル：米高官の話では、交渉はガザにおけるイスラエル軍のあり方、援助物資の量、その配給メカニズムなどの問題 —ハマスが提起した問題を解決しなければならない。
- \*イスラエル軍：軍はガザ回廊南部から「発射されたロケット一発がニリム・キブツに着弾して物的損傷が生じたことを確認した。イスラエル・メディアによれば、このようなロケット発射は6月の初めから7回目である。

\*アル・ジャジーラ：パレスチナ抵抗勢力はアル・ジャジーラに対して、停戦の可能性は大きくなったが、イスラエルが重要な点で渋ると思うと語った。彼らは、間接交渉なので、仲介国がギャップを埋める努力をしてくれることを期待している。

\*BRICS：BRICS 首脳会議の閉会声明で、BRICS はイスラエルが前の停戦を破ってガザ攻撃をエスカレートしたこと、支援物資妨害、飢餓を戦争兵器として使っていることを非難した。BRICS は即時停戦に向けた誠意ある交渉を希望した。

\*パレスチナ・メディア：ネツァリム回廊近くで援助物資配給を待っていた人々への銃撃で、2人のパレスチナ人が死亡し、他に負傷者も出た。

\*イエディオト・アハロト：スティーヴン・ウィトコフ米特使はニューヨークのイベントで状況は「前向きに」進んでいると述べ、カタールの役割を称賛し、戦争がすぐに終わることを期待すると言った。

\*アル・カッサム旅団：我々はイスラエル入植地（キブツ）のニリムとアイン・ハシュロシャをラジューム・ロケットで攻撃した。また、ハーン・ユニス北のアル・カララとアッサタール付近に集結していたイスラエル軍を迫撃砲で攻撃した。

\*I 2 4 ニュース：イスラエル当局の話では、24時間以内に捕虜交換と停戦合意に関して大きな進展がある。

**7月6日 9:28 pm**

\*イスラエル民間防衛隊：民間防衛隊はニリム地域で警報が鳴ったことを確認したが、その理由も詳しい情報も発表しなかった。

\*カン：イスラエル交渉団がドーハに着いた。公式協議は7日に始まる。ネタニヤフ首相がトランプ米大統領と会談するために米国に着くのと同時期である。

\*カン：非公開会議でネタニヤフ首相は、「私は同意を望む。同意は可能だとおもう」と楽観意見を述べた。

\*Walla：米消息筋はWalla ニュース・サイトで、トランプ大統領はガザ戦争終結条件でネタニヤフ首相と合意できることを期待していると語った。両者の会談ではガザの「デイ・アフター」が中心議題となるだろう。米国とイスラエルの消息筋は、戦後誰がガザを管理するか、が重要議題となると認識している。伝えられるところによると、ネタニヤフはハマス統治にもパレスチナ自治政府による統治にも反対している。

\*パレスチナ（自治政府）保健省：西岸地区ナブルスの東の町サーレムでイスラエル軍によってパレスチナ人2人が殺害された。

\*チャンネル12（戦争内閣の閣僚の言葉を引用）：ネタニヤフ首相は合意実現に熱心である。彼とトランプは戦争終結と相互が了承するガザの「デイ・アフター」について協議する。

\*イスラエル・ハヨム紙：閣議でネタニヤフ首相とエヤル・ザミール参謀総長の間で激しい論争があった。ザミールは軍がガザの200万人のガザ住民を支配統治することに疑問を提起し、ネタニヤフは「イスラエルが200万人の民間人を管理できないのであれば、武器を持ったイランをどう扱えるというのだ」と答えた。

\*アル・ジャジーラ：医療筋の報告では、イスラエル軍のガザ市アル・リマル地区への空爆で、5人のパレスチナ人が死亡した。

\*パレスチナ・メディア：医療筋の報告では、夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊空爆で、71人のパレスチナ人が死亡した。そのうち42人はガザ市の死亡者である。

**7月6日 7:33 pm**

\*イスラエル・メディア：駐イスラエル米国大使がネタニヤフの訪米に付き添って飛行機に同乗する。これは異例のことである。ネタニヤフはトランプとガザ停戦について協議するとされている。

\*アンナーセル旅団：アンナーセル・サラーフ・アル・ディン旅団は、ハーン・ユニス西でイスラエル兵と軍車両を迫撃砲で攻撃したと発表した。

\*BRICS 首脳会議：BRICS 首脳会議でブラジルのルイス・イナシオ・ルーラ・シルバ大統領は、「我々はもはやイスラエルのガザ・ジェノサイドを無視できない」と述べた。ルーラ大統領は開会演説で、イスラエルの民間人虐殺と飢餓を戦争兵器に使っていることを非難した。

\*イスラエル・メディア：超正統派ユダヤ教徒に徴兵に関してネタニヤフ首相とエヤル・ザミール参謀総長の間で論争が起きた。アイザック・ヘルツォグ大統領が介入して、兵はザミールの命令に従うようにと要請した。軍は徴募拡大計画の一環として、7月に54,000人に徴兵通知を出す予定である。

\*Walla：一人のイスラエル兵が数か月間に及ぶ連続的軍務の後自殺した。彼の家族の話では、彼はガザやレバノンからの遺体輸送で心的外傷を病み、戦場の悪臭と残酷な光景を嘆いていたという。イスラエル・メディアの調査では、戦争開始から今までに43人の兵士が自殺した。

\*WFP：世界食糧計画(WFP)はガザのほとんどの家庭では一日一食の食生活で、飢餓の恐れは高いと述べ、「ガザの食システムは崩壊寸前」と警告した。暑さと飢えで気絶したという家庭の報告もあり、1キロの小麦粉を得るために命を賭ける人々が多い。

**7月6日 5:58 pm**

\*イスラエル・メディア：ガザ回廊北部で対戦車用ミサイルが軍車両に向けて発射され、2人の兵士が負傷したが、報道管制のため詳細は発表できない。

\*パレスチナ・メディア：医療筋によれば、今日夜明けからのイスラエルの空爆で死亡したパレスチナ人は61人で、そのうち39人はガザ市の死亡者。

\*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、超正統派ユダヤ教徒(ハレディ)若者の徴兵をめぐる論争のため、訪米を延期した。リクード党のユーリ・エーデルシュタイン議員が48時間以内に法案を提出する予定である。

\*パレスチナ・メディア：病院筋の情報によれば、今日、イスラエル軍のガザ回廊攻撃で、少なくとも57人が死亡した。そのうち36人がガザ市で殺害された。

\*ガザ保健省：ガザ保健省の長は、燃料搬入が病院にはいらぬため、患者の死亡が増加すると述べた。「子どもたちの血で真っ赤になった援助物資なんか要らない」と彼は付言した。

\*アル・ジャジーラ：ヌセイラト難民キャンプの西にあった避難民テントへのイスラエル軍の攻撃で、子どもを含む7人のパレスチナ人が死亡した。

\*ロイター通信：イエメンのホデイダ港から南西51海里のところで事件が発生したと、英国海事貿易局が発表した。何隻かの小型ボートが軽火器と手榴弾を使って船舶を襲撃した事件である。

\*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエルのガザ回廊への空爆で、ガザ市の36人の死者を含む48人が死亡した。また、ガザ保健省の発表によれば、この24時間で80人が殺害され、304人が負傷した。

\*イスラエル・メディア：イスラエル交渉団が停戦と捕虜交換の間接交渉を行うためにドーハへ出発した。その前に、イスラエルはカタール提案に対して要求した修正を「受け入れられない」と言い、ハマスは交渉で決まったことを米国が確実に保証することを要求している。

\*マアリブ紙：マアリブ紙の世論調査の結果、ガザ回廊周辺に住むイスラエル人の78%が不安感を抱え、ハマスに対するイスラエルの抑止力を弱い、あるいは非常に弱いと感じる人は70%であった。

**7月6日 1:19 pm**

\*アル・アクサTV：ハマスの報道官ジハード・タハは、停戦を確実にするためには、米政府と仲介国政府の真剣な保証が必要であると言った。彼は抵抗勢力グループはパレスチナ人を守る義務を遂行しているので、武装抵抗は国際法に基づく正当な権利だと主張した。

\*ガザ保健省：過去24時間で80人のパレスチナ人が殺害され、304人が負傷した。

\*イスラエル・メディア：ガザで対戦車ミサイルの攻撃を受けて、2人のイスラエル兵が重傷を負った。以前にアル・カッサム旅団が公開したビデオ映像で、ラファのテル・アッスルタン地区でイスラエル軍のナメル装甲車が破壊された様子が見られた。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ市東部のアットゥファーフ地区攻撃で2人のパレスチナ人が死亡し、他に負傷者も出た。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル爆撃機がガザ市東部の旧市街の中の住宅を攻撃した。

\*レバノン大統領府：レバノンのナワフ・サラム首相は、イスラエルが侵略をやめ、軍がレバノンから完全撤退しないかぎり、レバノンの安定はないと述べた。

\*パレスチナ・メディア：医療筋の報告によれば、ガザ市西部のシェイフ・ラドワン地区の住宅へのイスラエル軍の爆撃で死亡したパレスチナ人の遺体が回収された。

**7月6日 12:31pm**

\*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユニス西の避難民テントへのイスラエル軍の空爆で、3人の子どもを含む4人のパレスチナ人が死亡した。

\*アル・ジャジーラ：ガザのパレスチナ NGO ネットワークの代表は、ガザ回廊全体で利用可能な水が急減していると警告した。燃料不足は水の汲み上げ、淡水化、運送に深刻な影響を与えている。10万人以上の子どもが重度の栄養失調になっているという報告もある。NGO は、燃料のガザ搬入を許可するようにイスラエルに圧力をかけるように、国際社会に訴えた。

\*ガザ救急隊：ラファ北の救援物資配給センターの近くでイスラエル軍の発砲を受け、パレスチナ人1人が死亡した。2025年5月後半から米国支援の救援物資センターが活動し始めてから、援助物資を待つ人の列は決まったように砲撃、無人機発射ミサイル、クアドコプターからの銃撃などの攻撃にさらされている。

「15年ぶりに彼が私のもとに来た。」パレスチナ人の女性が、ガザ地区での継続的な虐殺により占領軍が彼女の子供を殺害したことに、苦悩と悲しみ、そして痛みを込めて語っている。[pic.twitter.com/SUY2xnvRVI](https://pic.twitter.com/SUY2xnvRVI)

\*パレスチナ各派共同作戦：パレスチナ抵抗勢力は共同声明を発表、ヤセル・シャバーブ一派を裏切り者と宣言した。彼らはシャバーブをイスラエルに協力したと非難し、シャバーブ一派からパレスチナの血を「剥奪」すると、すべての党派が誓った。各党派はパレスチナの一族や氏族が裏切り者を拒否したことを称賛し、人民がシオニスト協力者とパレスチナの大義に奉仕する者とを区別する意識を持つことの必要性を強調した。

\*ガザ保健省：医療筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で、38人のパレスチナ人が死亡し、そのうち29人がガザ市の死亡者である。イスラエルが停戦協定を破って5月に攻撃を再開してから、ほぼ6,800人が死亡し、24,000人が負傷した。

**7月6日 11:16am**

\*パレスチナ・メディア（病院筋を引用）：ガザ市南東部のアツザイトゥーン地区のカシュコ通りをイスラエル軍が空爆し、何人かの負傷者が出た。

\*ナイーム・カセム：ヒズボラの事務総長のナイーム・カセムはイスラエルとの関係正常化を拒否する姿勢を再確認した。「我々は平和とレバノンの再建に取り組んでいるが、同時に対決と防衛の備えもしている」と彼は言った。さらにカセムは、停戦合意の第一段階が達成されたときに、初めて将来の国家防衛戦略を協議すると主張した。

\*アンサールツラの軍事部門報道官：アンサールツラはベン・グリオン空港へ向けてミサイル一発を発射した。使用したミサイルは「パレスチナー2」超音速弾道ミサイルであった。この攻撃で空港業務が停止し、「多くの人がシェルターに避難した」と報道官が言った。

\*マアリブ紙：退役将軍アイザック・ブリックはマアリブ紙に対して、ハマスは力を戦前のレベルにまで回復し、推定4万人の戦闘員がトンネル・ネットワークで活動していると語った。彼はエヤル・ザミール参謀総長が軍事よりも政治的忠誠を優先していると非難した。

\*パレスチナ・メディア：医療筋報告によれば、今日早朝からのイスラエル軍のガザ回廊空爆で、少なくとも26人のパレスチナ人が死亡したが、そのうち23人がガザ市の死亡者である。

\*マアリブ紙：マアリブ紙は「ギデオンの戦車」作戦は「大きな失敗」だと表現した。目に見える成果もないのに34人の将校と兵士が死亡した。現在の停戦交渉はハマスの戦略的勝利を意味すると書き、イスラエルの政治的・軍事的戦略で主導部が失敗したと強調した。

\*パレスチナ・メディア（病院筋を引用）：ガザ市西部の住宅へのイスラエル軍の2度にわたる空爆で、女性と子どもを含む、少なくとも20人のパレスチナ人が死亡した。

\*ハアレツ：ハアレツは、ネタニヤフ首相は連立政権の維持のためにハマスとの停戦合意を妨害する意向であると報道した。イスラエルが戦争を継続しながら交渉をするという段階的アプローチと、国連に援助物資配給をさせないことが基本的障害であると、ハアレツは書いている。

\*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエルの空爆で23人のパレスチナ人が死亡した。そのうち12人はシェイフ・ラドワン地区の死者である。米国はイスラエルの軍事行動を、国際社会の反対の声や国際司法裁判所の判決にもかかわらず、支援し続けている。

\*ガザ市役所：ガザ市役所の報道官アセム・アンナビーフは、イスラエルの爆撃と封鎖のために、東部の数千世帯が1週間以上も水にアクセスできていないと言った。国連の報告書は、水危機の悪化は民間人に生命の危険をもたらすと述べている。

\*アル・ジャジーラ：ガザ戦争に抗議してイスラエル産物のボイコットに加わるヨーロッパの企業が増加している。ヨーロッパや世界各地で、イスラエル・ブランドへの拒否が増えて、イスラエルにとって大きな損失になっているという報道が増えている。

## 7月6日 2:09am

\*パレスチナ・メディア（医療筋を引用）：アル・アハリ・バプティスト病院の報告によれば、イスラエル軍のガザ市東のアットファーフ地区のアパートへの空爆で、3人のパレスチナ人が死亡した。

\*ヒンド・ラジャブ財団：ヒンド・ラジャブ財団は、イスラエルが財団の会長を含む50人に制裁を課したと発表した。イスラエル政府が財団の活動を封じるために多額の資金を出したと言われている。財団は自分たちの活動を中傷するためのデマ・キャンペーンが行われていると警告を発した。

\*アル・ジャジーラ：ガザ市東部のシェジャイヤ地区へ砲撃と無人機攻撃が行われているとの報告がある。

\*イスラエル・メディア：情報筋によれば、ネタニヤフ首相は停戦協定に関するハマスの修正提案について交渉するために代表団をドーハに派遣する決定をした。ハマスは4日夜に、パレスチナの各グループとの内部協議を経て、回答を提出したと発表した。

## 6月6日 12:44am

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市南東部のザイトゥーン地区で住宅解体を行った。

\*ネタニヤフ首相府：首相府は、カタールの停戦案へのハマスの修正要求は「受け入れられない」と発表した。首相府はイスラエル代表団が今日交渉を進めるためにカタールへ出発すると発表した。

## 7月5日 11:35pm

\*米國務省：ガザ人道財団が運営する援助物資配給所へのハマスの攻撃で、米国人が負傷した。

\*イスラエル・メディア：安全保障内閣は捕虜交換と停戦について協議する閣議を開いた。

\*チャンネル14：イスラエル軍は超党派ユダヤ教徒（ハレディ）若者54,000人に徴兵令を出す計画であると、軍消息筋がチャンネル14に語った。この動きは、現在ハレディの主力となっているリトアニア系など、様々なハレディ下位グループの若者を入隊させることを狙ったものである。

\*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で、少なくとも78人のパレスチナ人が死亡した。

\*ベン・グヴィル：イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はネタニヤフ首相に、彼がいうところの「降伏案」を放棄し、ガザの全面的軍事支配を目指すように勧めた。完全支配、援助物資搬入を止めること、パレスチナ人に移住を奨励することが、イスラエルの目的を実現すると主張した。

\*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユニス市東のアブサン・アル・カビーラでイスラエル兵と車両の集まりを迫撃砲で攻撃した。

---

<sup>1</sup> イスラエルの戦争犯罪を摘発する法的団体。「ヒンド・ラジャブ」はイスラエル軍に殺害された5歳のパレスチナ人少女の名前。